

揚輝荘 撮影会

限定公開の
歴史的建築物と
新緑を撮る

令和6年

5/25[±]

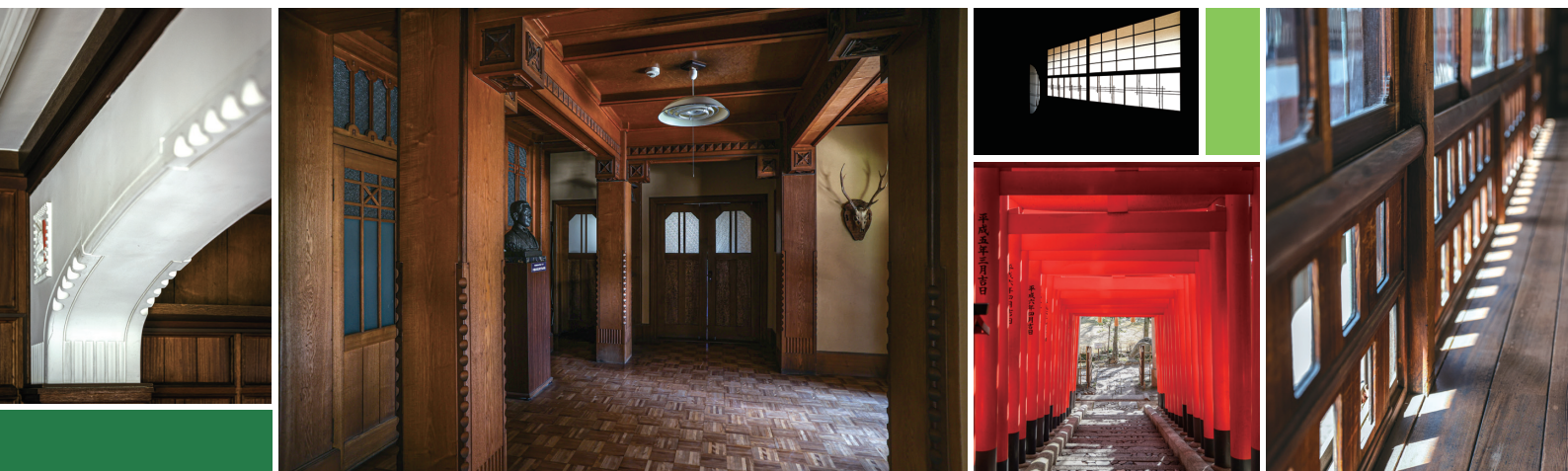
①10:00~12:00

②13:00~15:00

会場：揚輝荘 北園



普段は入れない、伴華楼・三賞亭・白雲橋内で撮影ができます。



講師：岡崎リョウタさん（アートディレクター&フォトグラファー）

雨天決行

持ち物：カメラ

定員：各10名（事前申込み制）

※申込み多数の場合は抽選となります。

申込み締切：令和6年5月18日（土）

申込み方法は裏面をご覧ください。

参加費
無料

揚輝荘撮影会

限定公開の
歴史的建築物と
新緑を撮る

令和6年

5/25[±]

①10:00～12:00

②13:00～15:00

会場：揚輝荘 北園

名古屋・覚王山にある、大正から昭和初期にかけてつくられた名古屋の郊外別荘の代表作「揚輝荘」で、普段は入れない歴史的建造物(伴華楼・三賞亭・白雲橋)内部と庭園の新緑を撮る撮影会を開催します。ガイドによる建物説明や、アートディレクター&フォトグラファーの岡崎リョウタさんによるアドバイスもありますので、カメラ初心者の方もお気軽にご参加ください。



伴華楼

昭和4年、鈴木禎次の設計により、尾張徳川家ゆかりの座敷に洋室を加えて建築されました。

北庭園

京都の修学院離宮の影響を受けたと考えられる池泉回遊式庭園です。



三賞亭

大正7年、茶屋町(現中区丸の内)の伊藤家本家から移築された揚輝荘初の建物です。煎茶の茶室で、竹のなげしなど東洋風のデザインが見られます。



白雲橋

修学院離宮の千歳橋を模したといわれる廊橋で北園のシンボルです。祐民作と伝わる龍の天井絵、手彫りの白木疑宝珠など、趣向がこらされています。

〔講師〕岡崎リョウタさん

1980年、アートディレクター・デザイナーとして松坂屋入社後、百貨店広告の他、豊田市美術館、徳川美術館、長島リゾート、トヨタ自動車、Honda Cars 愛知、梶本音楽事務所、名フィル、名古屋大学ほかのディレクション&デザインを担当。

19年前に自宅の猫を撮るために始めた写真がネットで評判になり、その後テレビ・雑誌などでも紹介される。

現在はフリーランスのアートディレクター&フォトグラファーとして風景や人物の撮影からデザインまでを手がける。



講師作品

ご予約方法

お名前・参加人数・連絡先を明記の上、右記のいずれかの方法でお申込み下さい。

◎予約フォーム



◎ファクス

052-759-4451

◎聴松閣受付窓口

(揚輝荘南園)

〔問い合わせ先〕揚輝荘

名古屋市千種区法王町2丁目5番地17(南園)
地下鉄東山線「覚王山」下車、1番出口から北へ徒歩10分
9:30～16:30 (月曜定休、祝日・振替休日の場合は直後の平日)
<https://www.yokiso.com>



Tel 052-759-4450 Fax 052-759-4451

